

# くす通信

第282号  
2024年8月1日

国立病院機構熊本医療センター 発行

臨床検査科より

## 臨床検査科について

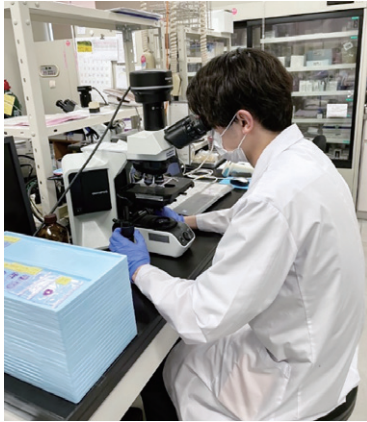


### 「くす(樟)」の由来について

くす(樟)は常緑の広葉樹で、熊本城内に多く見られます。種々の精油成分を含み、良い香りがします。樟脳をはじめ色々な薬用成分が抽出されるなど有用な薬用樹でもあります。また、くすし(薬師)とは、医師のことを指し、くすしぶみ(薬師書)は医学に関する書物のことを言います。本誌はこの「くす」にあやかり、健康な生活を送るために情報を提供しております。お気軽にお読み下さい。

## 細菌検査部門

細菌検査室では、喀痰、尿、血液などの身体から採取された検査材料から、塗抹検査、分離培養検査を行い、感染症の原因微生物を検出しています。また新型コロナウイルスのPCR検査などの迅速検査として、菌の代謝産物や細菌・ウイルス抗原検出検査や遺伝子増幅検査を行っています。



## 生理検査部門

主に心電図検査、超音波検査を中心に生体検査に従事しています。超音波検査は年間13,000件実施し、従来調べられることの少なかった消化管も検査できるようになりました。そのほかホルター心電図検査、負荷心電図検査、肺機能検査、脳波検査、血圧脈波検査、神経伝導速度検査、聴力測定検査、大脳誘発電位検査(ABR)も実施しています。



## 採血室

「採血」は病気の診断や病状の把握を行う検査のため血液を採取する医療行為です。当院の採血室では、資格を有する看護師や臨床検査技師が採血を担当しています。血液をさらさらにするお薬の服用やアルコール消毒にアレルギーをお持ちの方、採血に関してご希望や不安のある患者さまは、事前に採血スタッフにお申し出ください。



## 臨床検査科 について

臨床検査科  
臨床検査技師長

い だ ひろゆき  
井田博之



皆様、臨床検査技師という職業をご存じでしょうか？一般的に言う病院での検査はレントゲンと採血というイメージだと思いますが、我々が担当する検査業務は後者の方であります。臨床検査科は臨床検査技師38名と検査助手1名で構成されており、大きく二つの部門に分かれます。採血、採尿など患者さまの検体を検査する検体検査部門と患者さまご自身を直接検査する生理検査部門の二種類です。検体検査ではまずはコロナ禍で有名になったPCR検査や血液型・輸血検査などが広く知られています。他、貧血検査・肝機能検査・腎機能検査・内分泌代謝内科（糖尿病）関連検査・感染症関連検査・腫瘍マーカー検査など各疾患に応じた必要検査を実施しています。生理検査では心電図・脳波・超音波検査などが有名ですが、その他、呼吸機能検査・筋電図検査・眼底検査など直接患者さまに接して検査を実施しています。また、癌の確定診断を司る病理診断科にも臨床検査技師4名を配置しています。当院は救急医療を主とする三次救急病院です。医師・看護師と同様に我々も24時間体制で救急医療に携わっています。救急車で搬送された重症患者さまの検査結果を迅速かつ正確に報告することを責務として、日々の業務に取り組んでいます。更にスタッフの中には専門性の高い認定技師を配置しており、レベル

の向上と人材育成に努めております。我々臨床検査技師の認知度はまだまだ低いと自覚していますが、検査結果の背景には我々の存在があることをお知らせいただければ幸いです。

### 検体部門

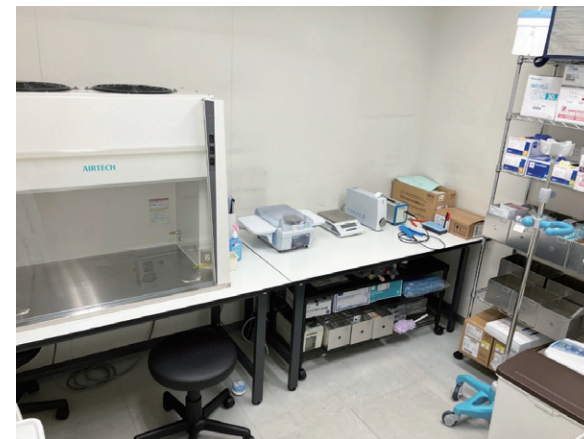
検体検査室では、血液や尿・糞便、関節液や脳脊髄液など、患者さまから採取された様々な検体を測定しています。検体には多種多様な成分が含まれており、赤血球や白血球、血小板などの細胞を計数したり、顕微鏡を用いて細胞像を観察します。また、蛋白質や脂質、酵素や無機物などの成分を化学反応等を用いて測定しています。スタッフは、各種認定資格を取得しており、正確かつ迅速な結果報告に努めています。



### 輸血部門（末梢血幹細胞移植について）

末梢血幹細胞移植とは、血液疾患に関連する治療法の一つで、血液を造り出す幹細胞を輸注することで血液・リンパのがんの完治を目指します。当院で

はドナーから得た幹細胞の血液を適切なタイミングで輸注できるように凍結保存しています。幹細胞のロスや、菌の混入がないよう細心の注意を払い操作を行っておりますのでご安心ください。



### 国立病院機構熊本医療センター

- 診察日 月曜日～金曜日
  - 休診日 土・日曜日及び祝日  
年未年始（12月29日～翌年1月3日）
  - 受付時間 8：15～11：00
- 〒860-0008 熊本市中央区二の丸1-5  
TEL 096(353)6501（代表）  
FAX 096(325)2519  
H P <https://kumamoto.hosp.go.jp/>

※ 形成外科のみ受付は、水曜日以外の13：30～16：30となります。

※ 一部の科では、午後に予約診療を行っていますが、新患、予約のない方の午後診療は行っておりません。急患はいつでも受診できます。